

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	消化管間質腫瘍 (GIST) の臨床病理学的特徴に関する検討～多施設後方視 的観察研究～
	研究目的	希少疾患であり治療法が確立してまだ歴史が浅い GIST は、いまだ臨床病 理学的に不明な部分も多いため、近畿 GIST 研究会、横浜労災病院などと 共同で GIST 症例のデータベースを作成し後方視的に解析する。
	研究期間	西 暦 2016 年 11 月 17 日 ～ 西 暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を 利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	がん・感染症センター都立駒込病院 胃外科 部長 長 晴彦
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	がん・感染症センター都立駒込病院 胃外科 部長 長 晴彦 国立がん研究センター中央病院 院長 西田 俊朗 横浜労災病院 医師 地口 学 神奈川県立がんセンター 消化器外科 医長 山田 貴允